

市民の声・ちまたのニュース

第25号

2020年2月19日
日本共産党根室市委員会
根室市宝林町4-203
TEL 23-6023
FAX 24-1684

徳勝龍・幕尻優勝から考える

大相撲初場所幕尻力士徳勝龍とくしゅうりゅうの優勝は、何かしら「ホット」するものを感じたのは、私だけではないように思います。十両常連ともいえる徳勝龍、幕内17枚目幕尻力士がこの場所最高位の大関を見事に倒しての優勝。

ギスギスした今の世の中にあつて、彼自身が言うように「こんなことがあつていいのか」ということが現実となった事への何とも言えない共感が広がっています。そこから見えてくる世相について少し考えてみました。

強いものが勝つ世の中で

日本でも世界でも、常に強いものの力のあるもの、お金のあるものだけが勝ち続ける今の世相。こんな世の中で、最下位にあつた人が最高のものを手にするー今回の徳勝龍の優勝は、庶民の鬱積(うつせき)した気持ちを晴らしてくれた一つの出来事でした。

優勝インタビューも彼の人間性がよく表れたもので、彼のファンでなくとも感動と共感の持てるものでした。



BBCNEWS JAPANより

しんぶん「赤旗」毎日版 2月4日付「校閲の目」の欄にこの徳勝龍の「男泣き」の記事が載っていました。テレビも新聞も「男泣き」となっていました。「校閲」では、なぜ「男泣き」なのかと疑問符をつけて、広辞苑、大辞林を引用「男が抑えきれず泣くこと」をいうと解説し、だが「日本語ジエングター辞典」によれば、泣かないはずの男が「感情をおさえきれずに」「涙を抑えて」「泣くこと」で、「女泣き」という言葉はないと指摘。外国語に疎いのでよくわかりませんが、英語などで「男泣き」という名詞はないようです。

徳勝龍の優勝から少しづれた話で恐縮ですが、「校閲」は、「子どももの」から「男は男らしく」「女のようにメソメソ泣かない」「それに縛られています」と指摘し、ジエングター(社会的文化的につくられた性差)だとも述べています。今度日本共産党の綱領(党の方針・政策)でジエングター平等が方針化され、私たちのニュースも「言葉」の使い方によく注意をしながら、少しでも市民の声や巷の「ホット」する記事をこれからも、たくさん見つけていきたいなあと思います。

桃太郎は盗人なのか？

しんぶん「赤旗」や新日本出版社発行の雑誌などで盛んに「桃太郎は盗人なのか？」の書評などが出ており、著者は倉持よつばさんという小学生だということで、図書館でその書籍を借りて読んで、えらく感動しました。

驚き小学生の著者！

「桃太郎は盗人なのか？」
口 桃太郎から考える鬼の正体」は、実に140ページ余の「大作」です。この本を出すきっかけになったのが、夏休みの宿題「図書館を使った調べるコンクール」。小学4年生の時、妹さん、お母さんと一緒に調べ学習。その後5年になって、自分ひとりで挑戦してみようと始めたとのこと。福沢諭吉の「桃太郎は盗人である」という一冊の本に出会い、桃太郎は本当に盗人なのか？正義の味方ではないのか？その本は、ウソをついているかと思いついて調べたそうです。

最初学校の司書さんや袖ヶ浦市の図書館の司書さんの力を借りて次々と200冊もの「桃太郎」を調べたり、鬼の正体を探るためあちこちの神社や博物館を訪ね徹底的に調査活動をしたそうです。

に突き進み民俗学者を含む多くの大人たちが思いもよらなかった『人と鬼』の巨大な謎の解明に近づいた。それはひとつの『日本史と人間の裏面史』の解明にまで近づいた」と絶賛。

江戸時代、明治期、大正期や昭和期などの「桃太郎話し」を一覧表にしての比較調査は、まるで一人前の学者や研究者。私の様な議会に携わった人間でも出来なかつた精密な「調査活動」を小学生が丹念にやりあげる、本当に驚きです。

作家の椎名誠さんは、「ほとんどの子どもたちが頭に浮かべた鬼の存在。その謎、疑問をあいまいに通り返してきた。彼女は毅然とそこから奥

桃太郎は正義の味方なのか、桃太郎こそ侵略者で、鬼はその犠牲者では：などなど時代の変遷、その地域によつても同じ昔話が異なるなど、興味のある人だけでなく、是非この本を手にとってみて、倉持よつばさんを応援して欲しいと思った次第です。



神志志の勝手気ままな料理レシピNO18 教室はおこがましいので……
先日つくって美味しかった野菜スープ(2人前)
玉ネギミジンギリ、人参薄くイチヨウギリ、南瓜

一口大など野菜は、それぞれ適当な量を
その他野菜はカブ、ブロッコリーや葉野菜など何でも可
オリブオイル適量にニンニク薄切り3枚程に玉ネギが透明になるまで炒め、南瓜、

人参を炒めて塩コショウし水400ミリリッター「程度」入れ中火で5〜6分程たつたら固形コンソメ一個に塩こしょうを大さじ1を加える、ウインナー入れ弱火で15分程度盛り付けてパセリを添える